

第258回教員会議・第159回研究科委員会 議事要録

日時：平成29年11月8日（水）13：30～16：15

場所：後援募金記念棟 会議室1-2

◆教員会議◆

[審議事項]

1. アドミッションセンター運営委員

(1) 理工入試改革案について

資料1に基づき、平成33年度以降の入試改革案について意見集約のため実施されたアンケートの集計結果が示された。この結果を受けて改訂された改革案が説明され、その内容に関する再アンケートを実施したい旨が提案され了承された。なお、調査書の取り扱いや入試を前提とした高大連携のあり方の是非などに対して質問や課題点を指摘する意見があり、これらの内容について再アンケートにもあらためて記載してもらうこととなった。

2. 教務委員会

(1) 平成29年度非常勤講師計画について

資料2に基づき、非常勤講師計画の一部追加が提案され、了承された。

(2) 平成30年度開講計画について

資料3に基づき、来年度開講の授業計画が示された。担当科目について12月8日までに確認してほしい旨がアナウンスされ、了承された。

(3) 非正規生（研究生）の除籍について

投影資料に基づき、1名の除籍が報告された。

[報告事項]

1. 学類長

(1) 国内派遣研究員の推薦について

資料4に基づき、人事委員会において推薦が決まった旨の報告があった。なお、授業代替等の手当について可能である旨が確認されている。

(2) 平成29年12月期の勤勉手当における勤務成績「特に優秀者」及び「優秀者」について

投影資料に基づき、人事委員会において「特に優秀者」として3名、「優秀者」として11名が決まった旨が報告された。

(3) 平成29年12月期の期末手当及び勤勉手当加算措置対象者について

投影資料に基づき、人事委員会において教育職5級に対して5名、教育職4級に対して4名が決まった旨が報告された。

(4) 教員の割愛について

口頭にて、割愛が申請されたことを受けて人事委員会において了承する旨を決定

したことが報告された。

2. 学生生活委員会

- (1) 平成29年度大学改革アイデアコンテスト募集について
資料5に基づき、コンテスト募集のアナウンスがあった。

3. 教務委員会

- (1) 学生の休学について
投影資料に基づき、2名が休学する旨が報告された。
- (2) 研究室配属の選考結果について
資料6に基づき、第3回研究室配属調査結果が報告された。
- (3) 第166回教務協議会について

(審議事項)

- ・平成30年度「教職に関する科目」に関する全学協力体制について
資料7に基づき、来年度の「教職に関する科目」の担当体制が示された。
- ・平成30年度教務関係スケジュール
資料8のとおり、来年度の教務関係スケジュールが確定した。
- ・学習案内のWEB化について
資料9のとおり、今後も冊子体として配布すべきものの選定が検討されている。

(報告事項)

- ・平成29年度不服申立ての結果について
資料10のとおり、前期の授業に対して本学類では24件の申し立てがあったが、全て決着している。
- ・平成29年度前期成績分布の公開について
資料11のとおり、ライブキャンパスで11月1日～11月30日までの期間に公開されている。
- ・単位互換による特別聴講生の派遣及び受入れ状況（平成29年度後期）について
資料12のとおり、経済経営学類において1件の派遣があった。
- ・福島大学と放送大学との間における単位互換に関する覚書について
資料13のとおり、放送大学は本学から40名程度の学生を受け入れる。
- ・休学願の審査結果について（長期インターンシップ）
行政政策学類の学生から出されていた国内長期インターンシップに伴う休学願を認めたという報告があった。

4. 入学試験委員会

- (1) 推薦入試および大学院2次入試について
口頭にて11月25日（土）に実施される入試について、推薦入試27名、大学院2次入試前期課程6名、後期課程1名の申し込みがあった旨が報告された。

5. アドミッションセンター運営委員

- (1) 福大入試に関する高校教員対象のヒアリング調査結果について

資料14に基づき、ヒアリング結果が報告された。入試を改革する際には一時期に大きく変えるのではなく段階的に進めてほしいとの意見があった。

(2) 佐賀大学における高大接続改革モデルについて

資料15に基づき、10月26日に行われた講演会から佐賀大学で実施されているモデルが紹介された。

6. 奨学寄附金等の受入れについて

投影資料に基づき、奨学寄附金1件および共同研究2件が報告された。

◆研究科委員会◆

[報告事項]

1. 教務委員会

(1) 学生の休退学について

投影資料に基づき、1名が休学、1名が退学する旨が報告された。

(2) 博士前期課程再生可能エネルギー分野の授業担当状況について

資料16に基づき、寄附講座教員も含めた今年度の担当状況が報告された。

◆教育研究評議会◆

第292回（11月7日開催）報告

[審議事項]

(1) 福島大学における学類配分の教員人事費ポイント制度の導入について（案）

各学類に配分されるポイントが具体的に提示された。学類間でのポイント貸借の可能性について質問があり、学類の剰余ポイントは学長預かりとなるため直接他学類と貸借することはないとの回答があった。なお、ポイント数を考慮して学類から人事案を提出することができるが人事権については教育研究院に一元化されているため、最終的な決定は教育研究院に委ねられる。

[報告事項]

(1) 平成28年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）について

国立大学法人評価委員会から提出された本学の評価結果について説明があった。大学院の定員未充足が3年続いており評価が下がることが懸念されていたが、全ての項目で「順調」と判断されている。

(2) 平成29年度計画中間報告の総括について

本学類に関わる点を中心に説明があった。

(3) セントトーマス大学（アメリカ）との学術交流協定締結について

部局大学間協定が締結された。

(4) チッタゴン大学理学部化学科と環境放射能研究所との学術交流に関する覚書の締結について

部局間の学術交流協定が締結された。

(5) 弘前大学被ばく医療総合研究所と環境放射能研究所との連携協定の締結について
部局間の連携協定が締結された。

(6) その他

①平成29年度研究・地域連携成果報告会について

12月16日に会津若松ワシントンホテルで開催される。本学類からは3名が講演を行う。

◆運営会議◆

第98回(10月24日開催)報告

(1) 環境放射能研究所大学院構想の進捗状況について

環境放射能学専攻博士前期課程定員を7名として進める。

(2) 教員の学系所属について

平成29年10月1日現在の所属一覧が示された。